

★高信頼制御通信研究会 (RCC)

専門委員長 片山正昭 副委員長 原 晋介・三浦 龍
幹事 小林孝一・林 和則 幹事補佐 石井光治・小林健太郎

★ネットワークシステム研究会 (NS)

専門委員長 平松 淳 副委員長 戸出英樹
幹事 橋 拓至・柴田哲良 幹事補佐 太田正純

★無線通信システム研究会 (RCS)

専門委員長 太郎丸 真 副委員長 村田英一・岡本英二
幹事 岡崎彰浩・須山 聡 幹事補佐 増野 淳・三上 学・山本俊明・井上高道・山本哲矢・石橋功至

★スマート無線研究会 (SR)

専門委員長 阪口 啓 副委員長 藤井威生・梅林健太
幹事 亀田 卓・田久 修 幹事補佐 石津健太郎・矢野一人・稲森真美子・芝 宏礼

★知的環境とセンサネットワーク研究会 (ASN)

専門委員長 大槻知明 副委員長 張 兵・村田英一・東條 弘
幹事 猿渡俊介・門田和也 幹事補佐 関屋大雄・塩川茂樹・竹内 亨・松田隆志・五十嵐悠一

◎本研究会は併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 7月30日(水) 13:30~17:25
7月31日(木) 9:00~18:05
8月1日(金) 9:00~16:30

会場 京都テルサ(京都市南区東九条下殿田町70 京都府民総合交流プラザ内。JR京都市(八条口西口)より南へ徒歩約15分。近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分。地下鉄:九条駅4番出口より西へ徒歩約5分。市バス九条車庫南へすぐ。http://www.kyoto-terrsa.or.jp/ 林 和則(京大))

議題 無線分散ネットワーク, M2M (Machine-to-Machine), D2D (Device-to-Device), 一般

30日 ASN セッション1 (セミナー室2) (13:30~15:35)

ASN-1. [奨励講演] モバイルセンシングにおける統計情報取得のためのプライバシー保護手法

○皆川昇子・中澤 仁・徳田英幸(慶大)

ASN-2. [奨励講演] 社会インフラ・産業向けマルチホップ無線ネットワークにおけるデータ斉配信技術に関する研究

○原田 諭・副島達矢・五十嵐悠一・高谷幸宏(日立)

ASN-3. [奨励講演] 大規模無線マルチホップネットワークにおける機器配置支援手法の検討と実証実験

○中野 亮・原田 諭・五十嵐悠一・佐藤弘起・高谷幸宏・門田和也(日立)

ASN-4. 都市部における車車間通信を用いた緊急車両通行支援システムに関する評価

○南 浩明・木下敦志・高木由美・太田 能・玉置 久(神戸大)

ASN-5. 5GHz帯での運用を想定したIEEE 802.11n測定実験

○岡田 啓(名大)・間瀬憲一(新潟大)

RCC セッション (セミナー室2) (15:45~17:25)

RCC-6. 非同期遅延トモグラフィにおける基準経路選択に関する考察

○中西研介・原 晋介(阪市大)・松田崇弘(阪大)・滝沢賢一・小野文枝・三浦 龍(NICT)

RCC-7. Wireless Relaying Protocols with Discrete Hierarchical Modulations for Two-User Relay Broadcast Channel

○Megumi Kaneko・Hirofumi Yamaura・Youhei Kajita・Kazunori Hayashi・Hideaki Sakai (Kyoto Univ.)

RCC-8. A Study of Time Division Multiple Access Scheme for the Control of Machines in Narrowband Power Line Communications

○Carrizo Cesar・Kentaro Kobayashi・Hiraku Okada・Masaaki Katayama (Nagoya Univ.)

RCC-9. スパース最適制御の数値計算について

○池田卓矢・永原正章(京大)

RCS セッション1 (視聴覚研修室) (13:30~15:35)

RCS-10. マルチコードスペクトル拡散伝送のためのジョイント周波数領域等化・逆拡散に関する一検討

○宮崎寛之・安達文幸(東北大)

RCS-11. 時空間ブロック符号化協調AFリレーのための循環遅延パイロットチャネル推定法に関する一検討

○遠藤 力・宮崎寛之・安達文幸(東北大)

RCS-12. Time-Domain Selective Mapping Technique for Filtered SC-FDE

○Amnart Boonkajay・Fumiyuki Adachi (Tohoku Univ.)

RCS-13. Impact of Channel Estimation Error on Analog SC-FDE using STTD Combined with Receive Antenna Diversity ○Thanh Hai Vo・Shinya Kumagai・Fumiyuki Adachi (Tohoku Univ.)

RCS-14. Time Domain Delayed Correlation based Cyclic Delay Estimation for Low Complexity Cyclic-Selective Mapping in OFDM System ○Panca Dewi Pamungkasari・Yukitoshi Sanada (Keio Univ.)

SR セッション1 (視聴覚研修室) (15:45~17:25)

SR-15. 簡易型 MIMO フェージングエミュレータの開発とその応用 [II]

中田克弘・小谷里佳子・○唐沢好男 (電通大)

SR-16. 受信信号電力の CDF を用いたスペクトル占有率測定法の実験による性能評価

○良知昌太・梅比良正弘・武田茂樹 (茨城大)

SR-17. 重みつき合成ダイバーシチ方式を用いた周期定常性検出に基づく OFDM 信号のスペクトルセンシング法の検討 ○長 大樹・成枝秀介 (明石高専)

SR-18. Development and evaluation of a TVWS database for the UK Ofcom TVWS trial

○Ha-Nguyen Tran・Kentaro Ishizu (NICT)・Hiroshi Harada (NICT/Kyoto Univ.)

31 日午前 RCS セッション2 (セミナー室2) (9:00~10:40)

RCS-1. A study on ID/locator split-based network architecture for next generation mobile communications

○Ved P. Kafle・Yusuke Fukushima・Kenji Fujikawa・Hiroaki Harai (NICT)

RCS-2. クラウド型電力マネジメントのための通信技術の提案—Smart Resource Flow に関する検討—

○板谷聡子・児島史秀 (NICT)・原田博司 (京大)

RCS-3. 中継局と人工雑音を用いた物理層セキュリティの評価

○壁谷淳一・田久 修 (信州大)・藤井成生 (電通大)・大槻知明 (慶大)・笹森文仁・半田志郎 (信州大)

RCS-4. 物理層セキュリティを考慮した物理層ネットワークコーディングにおける通信路状態情報が偽装されたときの情報漏洩量の評価

○松本健吾・田久 修 (信州大)・藤井成生 (電通大)・大槻知明 (慶大)・笹森文仁・半田志郎 (信州大)

SR セッション2 (視聴覚研修室) (9:00~10:15)

SR-5. Group Connect in a New Wireless University Campus Marat Zhanikeev (Kyushu Inst. of Tech.)

SR-6. Time-Frequency Analysis based Digital Modulation Classification

○Xu Zhu・Takeo Fujii (Univ. of Electro-Comm.)

SR-7. Energy Detection and Periodogram Yee-Loo Foo (MMU, Malaysia)

特集セッション: 無線分散ネットワーク1 (中会議室) (10:50~12:20)

共通-8. [ポスター講演] Arduino を用いた積雪量を計測するセンサーネットワークの構築

保坂隼也・森合洋介・中島正光・小平行秀・○齋藤 寛 (会津大)

共通-9. [ポスター講演] 低解像度赤外線アレイセンサを用いた転倒検知

○増山翔太・洪 志勲・大槻知明 (慶大)

共通-10. [ポスター講演] 6LoWPAN/RPL 無線センサネットワークにおける複数シンクノードを用いたネットワーク長寿命化手法 ○若月 峻・小室信喜・関屋大雄 (千葉大)

共通-11. [ポスター講演] ドップラーセンサを用いた瞬き検出

○丹波千尋・富井翔一郎・大槻知明 (慶大)

共通-12. [ポスター講演] アレーセンサを用いた未学習転倒の検知 ○日野裕介・洪 志勲・大槻知明 (慶大)

共通-13. [ポスター講演] 無線フィードバック制御における CSMA 方式の QoE に基づいたバックオフ時間制御

○富山純一・原 晋介 (阪市大)

共通-14. [ポスター講演] A Study on Interference Mitigation Framework Based on Interference Alignment for Femtocell-Macrocell Two Tier Cellular Systems

○Mohamed Rihan (Kyushu Univ.)・Maha Elsabrouty (EJUST)・Osamu Muta・Hiroshi Furukawa (Kyushu Univ.)

共通-15. [ポスター講演] 重畳型適応ネットワーク符号化協調のための効率的繰り返し復調復号法

○武石直樹・石橋功至 (電通大)

共通-16. [ポスター講演] 適応送信型センサ協調ビーム形成法の受信特性

○藤田将大・富里 繁・田野 哲・秦 正治 (岡山大)

共通-17. [ポスター講演] 端末共同干渉キャンセルにおける線形及び非線形信号処理の実験的検討

○林 勇治・村田英一 (京大)

共通-18. [ポスター講演] セルラーシステムにおけるユーザスループットを拡大するスリープ制御法の検討

○下畑宏次・田久 修・笹森文仁・半田志郎 (信州大)

共通-19. [ポスター講演] コグニティブ無線用 OFDM 伝送システムにおける非線形歪雑音電力制御手法

○片岡 蓮・藤澤佑介・富里 繁・秦 正治 (岡山大)

共通-20. [ポスター講演] 実観測に基づく電波環境データベースを用いた電力制御による周波数共用法の検討

○佐藤光哉・藤井威生 (電通大)

共通-21. [ポスター講演] 電波環境データベース連携パラメータ適応協調センシング

○中川洸佑・藤井威生 (電通大)

31 日午後 特集セッション：無線分散ネットワーク 2 (セミナー室 2, 3) (13:20~14:30)

共通-22. [招待講演] データベース連携によるスペクトラム高度利用 藤井威生 (電通大)

共通-23. [招待講演] Khatri-Rao 積拡張アレー処理と圧縮センシングを用いた MUSIC 法

○林 和則・椋本博学 (京大)

特集セッション：無線分散ネットワーク 4 (セミナー室 2, 3) (16:20~18:05)

共通-24. [招待講演] 準天頂衛星システムを活用する SS-CDMA ショートメッセージ通信

○平 明德・三宅裕士・亀田 卓・末松憲治・高木 直・坪内和夫 (東北大)

共通-25. [招待講演] IoT 時代のネットワークに関するシステムインテグレーションからの一考察—A study of system integration related to advanced IT networks in IoT— 大塚紘史・○風間博之 (NTT データ)

共通-26. [招待講演] 未定 加藤丈和 (京大)

特集セッション：無線分散ネットワーク 3 (中会議室) (14:40~16:10)

共通-27. [ポスター講演] 親機と子機の動的切り替えによる無線ネットワーク自動構成機能開発

○東坂悠司・坂本岳文・土井裕介 (東芝)

共通-28. [ポスター講演] 衝突回避のためのバックオフ制御値の実証と考察 渡辺正浩 (三菱電機)

共通-29. [ポスター講演] 複数チャネル対応の無線センサネットワークデバイスの開発

○内藤克浩 (愛知工大)・森 香津夫・小林英雄 (三重大)

共通-30. [ポスター講演] オフライン環境における編集を考慮したライフログ情報分散管理手法の検討

○川西 直・長谷川晃朗・武内良男 (ATR)

共通-31. [ポスター講演] ROD-SAN における Wake-up Receiver のフレーム長サンプリング間隔制御による省電力化の検討 ○阿部憲一 (NEC 通信システム)・長谷川晃朗・渡邊悠希 (ATR)・四方博之 (関西大)

共通-32. [ポスター講演] 無線センサネットワークにおける不安定リンク抽出に関する一検討

○宮下充史・黒野正裕 (電中研)

共通-33. [ポスター講演] Effect of Sampling Jitter on Performance of Full-Duplex Radio Transceiver

○Ville Syrjala・Koji Yamamoto (Kyoto Univ.)

共通-34. [ポスター講演] 無線 LAN スループット改善のための送信電力・キャリア検出閾値反比例設定法の実験

○奥原大智・塩谷郁弥・山本高至・西尾理志・守倉正博 (京大)・工藤理一・石原浩一 (NTT)

共通-35. [ポスター講演] フィードバックを用いた RF エナジーハーベスティング協調伝送

○川畑大樹・石橋功至 (電通大)

共通-36. [ポスター講演] ネットワークシミュレータ向けの LTE HARQ モデルの実装と評価

○馬場寛之・大島浩嗣・藤井義巳 (構造計画研)

共通-37. [ポスター講演] 無線 LAN と LTE システム相互運用環境における ISM 帯隣接チャネル間干渉を考慮した無線ネットワーク性能評価 ○大島浩嗣・馬場寛之・藤井義巳・山口純市 (構造計画研)

共通-38. [ポスター講演] ソフトウェア無線を用いた広帯域受信可能な長距離通信センサノードの構築の提案

○内田泰広・瀬川典久・澤本 潤 (岩手県立大)・矢澤正人 (数理設計研)

共通-39. [ポスター講演] 送信ビームフォーミング制御を用いたロバストな基地局連携マルチユーザ MIMO システムのためのアンテナ構成 ○小坂亮太 (東工大)・阪口 啓 (阪大)・タン ザカン・荒木純道 (東工大)

共通-40. [ポスター講演] 光 OOK 重畳ファイバ無線システムの提案

○金子裕哉・東野武史・侯 亜飛・岡田 実 (奈良先端大)

8 月 1 日午前 ASN 研独自企画「探査・探索依頼講演セッション」(セミナー室 2) (9:25~12:00)

ASN-1. [依頼講演] 下水管検査のための流れるセンサネットワーク 石原 進 (静岡大)

ASN-2. [依頼講演] 狭帯域スペクトラム通信 MAD-SS を活用する成層圏気球通信の実現—MAD-SS & kikyū.org—

○瀬川典久 (岩手県立大)・美濃英俊 (山梨大)・矢澤正人 (数理設計研)

ASN-3. [依頼講演] ガラス球を用いたフリーフォール型探査機「江戸っ子 1 号」による深海魚類撮影プロジェクトの概要 ○森野博章 (芝浦工大)・清水悦郎 (東京海洋大)

ASN-4. [招待講演] ガラス球構成フリーフォール型水中無人探査機を用いた容器内からの深海の環境計測 小池義和 (芝浦工大)

ASN-5. [招待講演] 活動的火山における無人観測ロボット開発の取り組み 金子克哉 (京大)

SR セッション 3 (視聴覚研修室) (9:00~10:15)

SR-6. 制御信号の発信回数を抑えた高速ランデブチャネル法の検討

○米田 司・田久 修 (信州大)・太田真衣 (福岡大)・藤井威生 (電通大)・笹森文仁・半田志郎 (信州大)

- SR-7. nQAM へのジッタに強い Non Training 型ハードウェア設計 岡田一秀 (ミクロネシア連邦大)
SR-8. アナログトランスバーサルフィルタを用いた時間周波数二次元 AGC の適応制御アルゴリズム—周波数軸ダイナミックレンジ圧縮制御の基礎検討— 〇山崎直俊・太郎丸 真・太田真衣 (福岡大)

RCS セッション 3 (視聴覚研修室) (10:25~12:05)

- RCS-9. ビットインターリーブを用いた Spinal 符号に関する一検討 〇尾形 駿・石橋功至 (電通大)
RCS-10. 見通し環境における過負荷 MIMO-OFDM システムのブロック符号化信号統合復号のための相関低減プレコーディング 〇矢部達郎・眞田幸俊 (慶大)
RCS-11. 過負荷 MIMO システムにおける外符号のためのビット反転を用いた符号語選択法
〇土井寿人・眞田幸俊 (慶大)
RCS-12. A Joint Decoding Scheme for Turbo Codes in Overloaded MIMO-OFDM Systems
〇Ilmiawan Shubhi・Yukitoshi Sanada (Keio Univ.)

8月1日午後 NS セッション (セミナー室 2) (13:00~15:05)

- NS-13. A Novel Enhanced Max-Min Residual Battery-Aware Routing Protocol in Ad Hoc Networks
〇Zhimu Huang・Bo Yang (Waseda Univ.)・Ryo Yamamoto (Univ. of Electro-Comm.)・Yoshiaki Tanaka (Waseda Univ.)
NS-14. IEEE 802.11 直線状無線マルチホップネットワークにおけるスループット及び遅延における統一的解析表現の導出 〇眞田耕輔・下山田祐太・池田雄司・小室信善・関屋大雄 (千葉大)
NS-15. M2M プラットフォーム実現のための家電連携サービスのモデル化 〇川村慎太郎・水野 修 (工学院大)
NS-16. すれ違い通信システムにおけるインセンティブが参加者数に与える影響の解析評価 橋 拓至 (福井大)
NS-17. ネットワークの通信品質が Web 利用時のユーザ通信行動に与える影響の分析
〇小頭秀行・福元徳広・新井田 統・横田英俊 (KDDI 研)・荒川伸一・村田正幸 (阪大)

RCS セッション 4 (視聴覚研修室) (13:00~14:40)

- RCS-18. 三次元空間セル構成における水平面内アンテナ指向性制御を用いたスモールセル間干渉回避制御によるスループット改善効果 〇星野兼次・生天目 翔・長手厚史・藤井輝也 (ソフトバンクモバイル)
RCS-19. LTE-Advanced における端末間直接発見のための干渉制御
〇安川真平 (NTT ドコモ)・ジョウ チュン・ゼン ユンボ (ドコモ北京研)・原田浩樹・永田 聡・岸山祥久・中村武宏 (NTT ドコモ)
RCS-20. 屋内小セルを含むヘテロロジーニアスネットワークにおける同一周波数スペクトルを用いた場合のセルサーチ時間特性 〇野口直希 (東京都市大)・永田 聡 (NTT ドコモ)・佐和橋 衛 (東京都市大)
RCS-21. マルチパスフェージングチャネルにおける OFDM/OQAM を用いる Faster-than-Nyquist における受信ダイバーシチの効果 〇八木下和佐 (東京都市大)・柿島佑一 (NTT ドコモ)・佐和橋 衛 (東京都市大)

RCS セッション 5 (視聴覚研修室) (14:50~16:30)

- RCS-22. Modeling and analyzing of MIMO Heterogeneous Networks utilizing Frequency Fractional Reuse
〇He Zhuang・Tomoaki Ohtsuki (Keio Univ.)
RCS-23. Outage Probability Analysis in Bidirectional Full-Duplex SISO System with Self-Interference
〇Ajib Setyo Arifin・Tomoaki Ohtsuki (Keio Univ.)
RCS-24. マルチパスフェージング下 SC-FDMA/OFDM システムにおける高速追従等化器の一検討
〇秋山拓也・長橋崇晴・山口貴裕・山口一弘・松江英明 (諏訪東京理科大)
RCS-25. On Coded Channel State Information Feedback for Massive MIMO
〇Tatsumi Konishi・Takato Suzuki・Syogo Kawada (Aichi Inst. of Tech.)

☆RCC 研究会

【問合先】

RCC 研究会幹事及び幹事補佐
E-mail: rcc-sec@mail.ieice.org
石井光治 (香川大)
TEL [087] 864-2215

◎最新情報は、RCC 研ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~rcc/>

☆NS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

9月11日(木), 12日(金) 東北大通研 [7月8日(火)] テーマ:ポストIP ネットワーキング, 次世代・新世代ネットワーク (NGN), 障害対策・BCP, ネットワークコーディング, セッション管理 (SIP・IMS), 相互接続技術/標準化, ネットワーク構成管理及び一般

10月16日(木), 17日(金) 島根大 [未定] テーマ:ネットワークアーキテクチャ (オーバレイ, P2P, ユビキタス NW, スケールフリー NW, アクティブ NW, NGN・新世代 NW), 次世代パケットトランスポート (高速

Ethernet, IP over WDM, マルチサービスパケット技術, MPLS), グリッド, 一般
【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

NS 研究会幹事及び幹事補佐

E-mail : ns-secretariat@mail.ieice.org

金子雅志 (NTT) TEL [0422] 59-2847

柴田哲良 (NTT) TEL [0422] 59-3205

◎最新情報は, NS 研ホームページを御覧下さい.

<http://www.ieice.org/cs/ns/jpn/>

◎プログラム確定後の発表キャンセルは原則できませんので御注意下さい.

☆RCS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

8月21日(木), 22日(金) 高知市文化プラザかるぼーと [締切済] テーマ: 移動衛星通信, 放送, 誤り訂正, 無線通信一般

10月16日(木), 17日(金) 慶大 [8月7日(木)] テーマ: 無線通信方式, 無線通信システム, 標準化及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

山本俊明 (KDDI 研)

E-mail : rcs_ac-entry@mail.ieice.org

☆SR 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

10月30日(木), 31日(金) シンガポール [未定] テーマ: 国際ワークショップ, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

矢野一人 (ATR)

TEL [0774] 95-1578, FAX [0774] 95-1508

E-mail : yano@m.ieice.org

◎最新情報は SR 研究会のホームページを御覧下さい.

<http://www.ieice.org/cs/sr/jpn/>

☆ASN 研究会

【問合先】

E-mail : asn-sec@mail.ieice.org